

どのような自然保護の取り組みを行っていますか？

e o

地球環境を守り、持続可能な社会づくりに貢献できるよう、さまざまな自然保護活動に取り組んでいます。

■各地で森林保全活動を展開しています

製品づくりに水が欠かせないサントリーにとって、水源かん養活動は社会的責任と認識して、森林保全活動の場をサントリー「天然水の森」と名付け、各地で展開しています。

熊本県 南阿蘇

2003年に竣工した九州熊本工場の水源地にあたる熊本県南阿蘇外輪山の国有林102haで、国と協働して60年間にわたる水源かん養機能の高い森づくりに取り組んでいます。また豊かな自然と接することのできる憩いの森としても整備しています。



南阿蘇「天然水の森」

山梨県 白州

山梨県にある白州蒸溜所、白州水工場近くの森林約62haを(社)国土緑化推進機構と協働で整備することで合意し、2004年から活動に着手しました。



子持山

群馬県 子持山

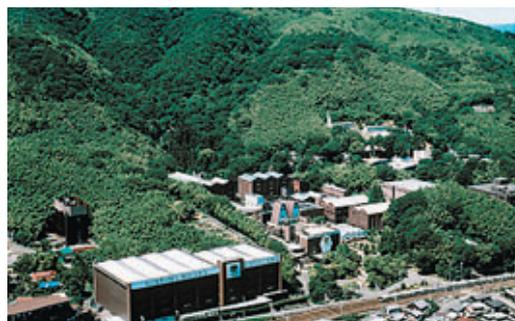
群馬県には利根川ビール工場と榛名工場があり、2004年11月に北群馬子持山の国有林約5haを「法人の森林(もり)」制度を利用し、国と協働して35年間にわたって整備していく契約を締結しました。また隣接する約4haの森林を「ボランティアの森」として環境教育などで利用する協定を群馬森林管理署と締結しました。

天王山および西山の保全・整備

山崎蒸溜所、京都ビール工場の近くに天王山があります。その保全・整備にむけて2005年2月、自治体(京都府、大阪府、京都府大山崎町、大阪府島本町)、学識経験者、市民グループなどとともに「天王山周辺森林整備推進協議会」を設立し、検討を開始しました。また2005年6月、京都府長岡京市などとともに京都西山でも同様の取り組みを開始します。



天王山周辺森林整備推進協議会



天王山

■次世代環境教育「森と水の学校」を開校しています

2004年3月、南阿蘇「天然水の森」に子どもたちを対象としたサントリー「森と水の学校」を開校しました。地元の森林インストラクター会やネイチャーゲーム協会にご協力いただき、2004年度は、約1,600名の親子にご参加いただきました。プログラムの中には九州熊本工場見学もあり、企業の環境保全に対する取り組みについても学んでいただけます。今後は他の地域でも展開していきます。なお、2005年度は環境省「こどもエコクラブ」へもプログラムを提供し、2回開校する予定です。



「森と水の学校」の授業風景

採水地保全に取り組んでいます

南アルプス甲斐駒ヶ岳のふもとの白州蒸溜所、白州水工場(山梨県)では、きれいな水を守るため82.5haの土地を確保し採水地保全に努め、森林の維持管理や地下水の適正な利用、水質保全に取り組んでいます。



白州蒸溜所、白州水工場

「工場の緑化」を進めています

サントリーの保有する全工場敷地面積の約2分の1(290ha)は緑地となっています。近江エージングセラー(滋賀県)では1996年から松枯れの森林の再生に取り組んでいます。

緑化優良工場として各工場が表彰されています

千歳工場	通商産業大臣賞(1982年)	利根川ビール工場	東京通商産業局長賞(1987年) 全国植樹祭開催記念 環境緑化コンクール特別大賞(1997年)
山崎蒸溜所	大阪通商産業局長賞(1985年) 経済産業大臣賞(2002年)		
白州蒸溜所	通商産業大臣賞(1986年) 内閣総理大臣賞(1989年)	梓の森工場	関東通商産業局長賞(1990年) 通商産業大臣賞(1993年)

全国の事業所で環境美化活動をしています

全国にあるサントリーの各事業所では、周辺の清掃をはじめ、自治体などが主催するごみ拾いなどの環境美化活動に継続して取り組んでいます。また、白州蒸溜所、白州水工場では、山梨県の「環境保全林再整備事業」に応募して、多数のハイカーが訪れる「精進ヶ滝」周辺での森林整備活動に参加しています。

2004年度は3回、延べ98人の社員・家族が活動に取り組みました。



山梨県「環境保全林再整備事業」 多摩川清掃

絶滅危惧種保護の取り組み

山崎蒸溜所と京都ビール工場では、地元にある「乙訓(おとくに)自然を守る会」から委託を受け、場内で絶滅危惧種に指定されている植物を栽培・育成しています。山崎蒸溜所では「カリガネソウ(稀少植物)や「サワキキョウ」「フジバカマ」など、京都ビール工場では「カリガネソウ」と「ミズアオイ」を栽培・育成しています。また同工場では、生育している約150の植物を掲載した図鑑「京都ビール工場の花木たち」を作成。自由に閲覧でき、従業員の自然保護意識の向上にも役立っています。



カリガネソウ

ボランティア活動(2004年度実施内容)

(名)

内容	実施事業所など	参加者
工場周辺のクリーンアップ活動 他	利根川ビール工場・山崎蒸溜所・近江エージングセラー・梓の森工場・木曾川工場・(株)テップネス・日本ペプシコーラ製造(株)・サングレイン(株)・(株)岩の原葡萄園	636
工場隣村の森林整備(3回実施)('山梨県森林整備パートナー'制度)	白州蒸溜所・白州水工場	98
多摩川清掃参加 他	武蔵野ビール工場	148
東京ベイ・クリーンアップ大作戦	東京総務部	33
公共施設清掃	北海道ペプシコーラボトリング(株)・信越ペプシコーラ販売(株)・カンパク(株)	20
周辺の道路の草刈 除雪 他	響の森カントリークラブ	84
新潟県中越地震の支援活動 他	サントリーパブリシティサービス(株)・(株)カン宣弘社 現・(株)アドギア	29
その他	サントリー労働組合・サンリーブ(株)	61
合 計		1,109

〈愛鳥キャンペーン〉

サントリーは、1973年に愛鳥キャンペーンを開始しました。野鳥の保護を通じて、自然保護活動に取り組むこのキャンペーンは、サントリーの環境保全活動の出発点といえます。民間企業初の「バードサンクチュアリ(野鳥の聖域)」を白州蒸溜所に開園し、探鳥会や巣箱かけなどの愛鳥活動や、絶滅の危機にあるアホウドリの復活を支援する募金活動の実施、野鳥・自然保護の啓発など、さまざまな活動を展開しています。1990年には公益信託「サントリー世界愛鳥基金」を創設し、国内外の鳥類保護団体の活動に対する助成を行い、大きな成果をあげています。

公益信託サントリー世界愛鳥基金 平成17年度(2005年度)助成先一覧

団体名	所在地	助成の対象となった活動	助成金額
(財)山階鳥類研究所	千葉県	アホウドリの新繁殖地誘致と繁殖阻害要因の調査	300万円
コウトリ市民研究所	兵庫県	コウトリ野生復帰のための豊岡盆地の生物調査とピオ・ブ作り	120万円
日本雁を保護する会	宮城県	世界的に絶滅の危機に瀕している北東アジアの固有種・サカツラガンガンの保護と啓発をめざしたアジア5カ国による国際共同プロジェクト	250万円
北海道ラプタ・リサ・チ	北海道	北海道におけるワシ類の越冬環境およびその利用状況の調査	250万円
合 計			920万円

平成17年度までに延べ75団体に1億9,280万円を助成しています。

